

# 「計算モデルの数理」試験(2007年度夏学期)

2007年7月23日(月) 8時30分～10時00分

工学部6号館61号室

## 問題1 [ラムダ計算]

- (1)  $Y \equiv \lambda f. (\lambda x. f(x x))(\lambda x. f(x x))$  とする。 $Y$  は不動点演算子であること、すなわち、任意の  $\lambda$  式  $M$  について  $M(Y M) =_{\beta} Y M$  を示せ。
- (2)  $Y^0 \equiv Y, Y^{n+1} \equiv (Y^n)(SI)$  とする。ここで、 $S \equiv \lambda x y z. x z (y z)$  である。任意の自然数  $i$  について、 $Y^i$  は不動点演算子であることを示せ。
- (3)  $M \rightarrow_{\beta} N$  かつ  $N$  が  $\beta$  正規形を持たないとき、 $M$  は  $\beta$  正規形を持たないことを示せ。

## 問題2 [Scott 理論]

- (1) 任意の集合  $S$  のべき集合 (powerset)  $P(S)$  の上に、 $S$  の部分集合の間の包含関係  $\subseteq$  によって半順序を定めることにより、 $(P(S), \subseteq)$  は空集合  $\{\}$  を底要素とする完備半順序集合 (CPO, Complete Partial Order) となる。この完備半順序集合上の任意の鎖 (chain)  $S_0 \subseteq S_1 \subseteq S_2 \subseteq \dots$  の上限 (least upper bound)  $\bigsqcup \{S_0, S_1, S_2, \dots\}$  は和集合  $S_0 \cup S_1 \cup S_2 \cup \dots$  であることを示せ。
- (2)  $S = \{\langle, \rangle\}^*$  (すなわち、左括弧  $\langle$  と右括弧  $\rangle$  からなる任意の列を元とする集合) のとき、完備半順序集合  $(P(S), \subseteq)$  上に定義される関数  $f: P(S) \rightarrow P(S)$

$$f(X) = \text{if } X = \{\} \text{ then } \{\langle, \rangle\} \text{ else } X \cup \{\langle x \rangle \mid x \in X\} \cup \{\langle xy \rangle \mid x \in X, y \in X\}$$

は連続関数であることを示せ。

- (3) 完備半順序集合  $(P(S), \subseteq)$  上の任意の連続関数が最小不動点をもつことから、上記 (2) の関数  $f$  も最小不動点をもつ。その最小不動点がどのようなものであるか (すなわち、最小不動点である  $S$  の部分集合に属する元がどのようなものであるか) 簡潔に示せ。(ヒント:  $S_0 = \{\}, S_1 = f(S_0), S_2 = f(S_1), \dots$  のようにして  $X = f(X)$  の最小不動点  $\bigsqcup \{S_0, S_1, S_2, \dots\}$  を求めればよい。)

## 問題3 [言語理論]

- (1) 問題2の(3)で求めた  $f$  の最小不動点 ( $S$  の部分集合) は終端記号の集合  $\{\langle, \rangle\}$  上に定義されるひとつの言語 (すなわち、一定の規則に従った  $\langle$  と  $\rangle$  の列からなる集合) を定める。非終端記号を必要に応じて導入して、その言語を定義する生成規則を示せ。
- (2) 上記 (1) で定義される言語は正規表現 (regular expression) で表することができるかどうかを、その理由とともに答えよ。

**問題4 [Hoare 論理]**

次の仕様を満たすプログラム、すなわち以下の  $e, S, B, T$  を導出せよ。

(1)  $\{i < 5\} i := e \{i < 10\}$

(2)  $\{s = n^2\} s := e; n := n + 1 \{s = n^2\}$

(3)  $\{0 < N\} S; \textbf{while } B \textbf{ do } T \textbf{ end } \{s = \sum i \mid 0 \leq i < N : a[i] * X^i\}$

試験監督への説明：

- 教科書、ノートを持ち込み可。
- 各問に一枚の解答用紙を使う。（合計 4 枚の解答用紙を配る）